

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公表番号】特表 2002-513399(P2002-513399A)

【公表日】平成 14 年 5 月 8 日 (2002.5.8)

【出願番号】特願平 10-534624

【国際特許分類第 7 版】

C 07 D 235/18

A 61 K 31/4184

A 61 K 31/4439

A 61 P 31/10

A 61 P 35/00

A 61 P 43/00

C 07 D 401/14

【F I】

C 07 D 235/18

A 61 K 31/4184

A 61 K 31/4439

A 61 P 31/10

A 61 P 35/00

A 61 P 43/00 1 1 1

C 07 D 401/14

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 21 日 (2005.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成17年1月21日

特許庁長官 小 川 洋 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第534624号

2. 補正をする者

名称 ルトガーズ, ザ ステイト ユニバーシティ オブ
ニュージャージー

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

別紙の通り請求の範囲を補正する。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

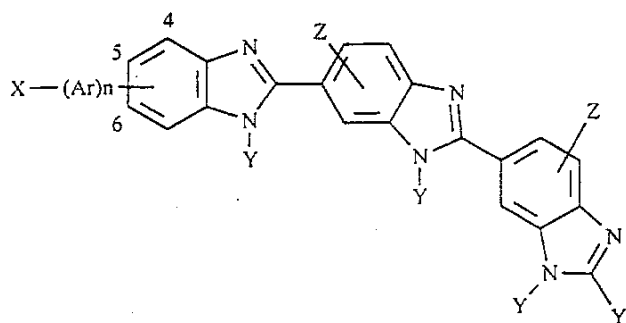
1 通



石 田 敬

請求の範囲

1. 医学的治療に使用するための、式 (I)



(I)

(式中、Arは(C₆ ~ C₁₂) アリール、または1~3個のN、Sまたは非過酸化物性のOを含み、Nが非置換またはH、(C₁ ~ C₄) アルキル、またはベンジルで置換されている(5員~12員)のヘテロアリールであり；XはH、CN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁ ~ C₄ アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；各Yは、個別にH、(C₁ ~ C₄) アルキルまたはアラルキルであり；Y'は、フェニルまたはメトキシフェニルであり；各Zは、個別にH、(C₁ ~ C₄) アルキル、ハロゲンまたはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；およびnは0または1である)

の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩。

2. Y' がメトキシフェニルである請求項1。

3. nが1である請求項1。

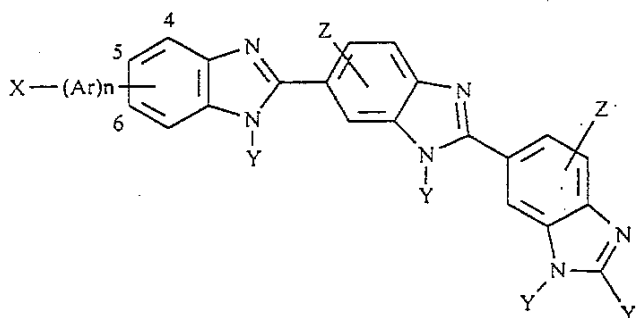
4. XがCN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁ ~ C₄ アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；nが0である請求項1。

5. 少なくとも1つのZがハロゲンまたはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；nが0である請求項1。

6. 医学的治療が真菌感染の治療である請求項1、2、3、4または5。

7. 医学的治療がガンの治療である請求項1、2、3、4または5。

8. 真菌感染を治療するための薬剤を製造するための、式 (I)



(I)

(式中、Arは(C₆ ~ C₁₂) アリール、または1~3個のN、Sまたは非過酸化物性のOを含み、Nが非置換またはH、(C₁ ~ C₄) アルキル、またはベンジルで置換されている(5員~12員)のヘテロアリールであり；XはH、CN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁ ~ C₄ アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；各Yは、個別にH、(C₁ ~ C₄) アルキルまたはアラルキルであり；Y'は、フェニルまたはメトキシフェニルであり；各Zは、個別にH、(C₁ ~ C₄) アルキル、ハロゲンまたはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；およびnは0または1である)の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩の使用。

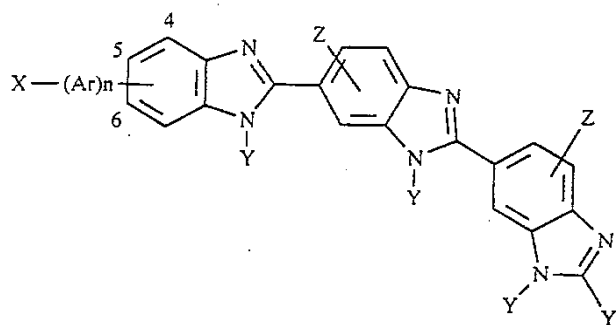
9. Y' がメトキシフェニルである請求項8。

10. nが1である請求項8。

11. XがCN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁ ~ C₄ アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；nが0である請求項8。

12. 少なくとも1つのZがハロゲンまたはハロ(C₁ ~ C₄) アルキルであり；nが0である請求項8。

13. ガンを治療するための薬剤を製造するための、式(I)



(I)

(式中、Arは(C₆～C₁₂)アリール、または1～3個のN、Sまたは非過酸化物性のOを含み、Nが非置換またはH、(C₁～C₄)アルキル、またはベンジルで置換されている(5員～12員)のヘテロアリールであり；XはH、CN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁～C₄アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁～C₄)アルキルであり；各Yは、個別にH、(C₁～C₄)アルキルまたはアラキルであり；Y'はフェニルまたはメトキシフェニルであり；各Zは、個別にH、(C₁～C₄)アルキル、ハロゲンまたはハロ(C₁～C₄)アルキルであり；およびnは0または1である)

の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩の使用。

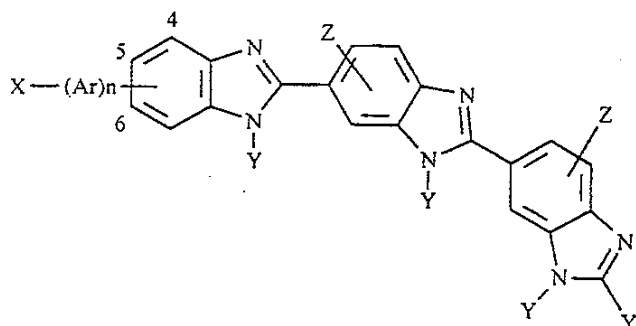
14. Y'がメトキシフェニルである請求項13。

15. nが1である請求項13。

16. XがCN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁～C₄アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁～C₄)アルキルであり；nが0である請求項13。

17. 少なくとも1つのZがハロゲンまたはハロ(C₁～C₄)アルキルであり；nが0である請求項13。

18. 式(I)

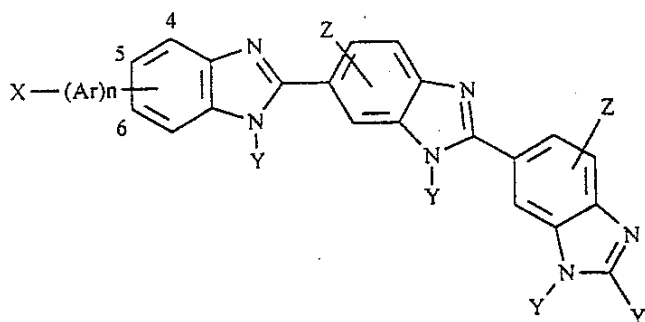


(I)

(式中、Arは(C₆ ~ C₁₂)アリール、または1~3個のN、Sまたは非過酸化物性のOを含み、Nが非置換またはH、(C₁ ~ C₄)アルキル、またはベンジルで置換されている(5員~12員)のヘテロアリールであり；XはH、CN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁ ~ C₄アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁ ~ C₄)アルキルであり；各Yは、個別にH、(C₁ ~ C₄)アルキルまたはアラルキルであり；Y'はメトキシフェニルであり；各Zは、個別にH、(C₁ ~ C₄)アルキル、ハロゲンまたはハロ(C₁ ~ C₄)アルキルであり；およびnは0または1である)

の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩。

19. 式(I)



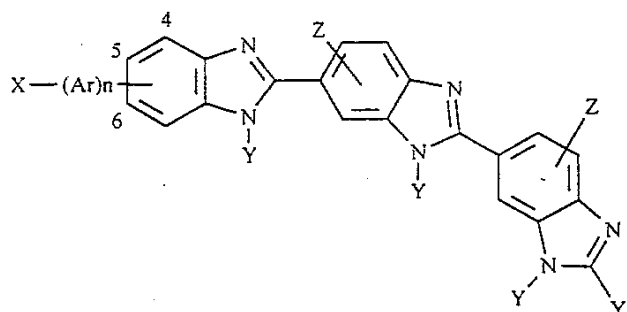
(I)

(式中、Arは(C₆ ~ C₁₂)アリール、または1~3個のN、Sまたは非過酸化物性のOを含み、Nが非置換またはH、(C₁ ~ C₄)アルキル、またはベンジルで置換されている(5員~12員)のヘテロアリールであり；XはH、CN、CHO、OH、アセチル、CF₃、O(C₁ ~ C₄アルキル)、NO₂、NH₂、ハロゲン、またはハロ(C₁ ~ C₄)アルキルであり；各Yは、個別にH、

($C_1 \sim C_4$) アルキルまたはアラルキルであり; Y' はフェニルであり; 各 Z は、個別に H 、($C_1 \sim C_4$) アルキル、ハロゲンまたはハロ ($C_1 \sim C_4$) アルキルであり; および n は 1 である)

の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩。

20. 式 (I)

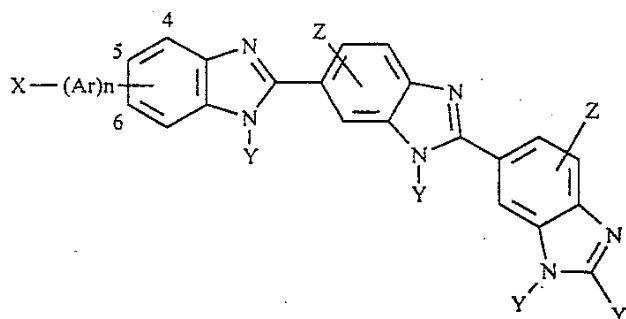


(I)

(式中、 X は CN 、 CHO 、 OH 、アセチル、 CF_3 、 O ($C_1 \sim C_4$ アルキル)、 NO_2 、 NH_2 、ハロゲン、またはハロ ($C_1 \sim C_4$) アルキルであり; 各 Y は、個別に H 、($C_1 \sim C_4$) アルキルまたはアラルキルであり; Y' はフェニルであり; 各 Z は、個別に H 、($C_1 \sim C_4$) アルキル、ハロゲンまたはハロ ($C_1 \sim C_4$) アルキルであり; および n は 0 である)

の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩。

21. 式 (I)



(I)

(式中、 X は CN 、 CHO 、 OH 、アセチル、 CF_3 、 O ($C_1 \sim C_4$ アルキル)、 NO_2 、 NH_2 、ハロゲン、またはハロ ($C_1 \sim C_4$) アルキルであり; 各 Y は、個別に H 、($C_1 \sim C_4$) アルキルまたはアラルキルであり; Y' はフェニルであり; 各 Z は、個別に H 、($C_1 \sim C_4$) アルキル、ハロゲンまたはハロ ($C_1 \sim C_4$) アルキルであり; および n は 0 である)

ニルであり；各Zは、少なくとも1つのZがハロゲンまたはハロ（ $C_1 \sim C_4$ ）アルキルであるという条件下で、個別にH、（ $C_1 \sim C_4$ ）アルキル、ハロゲンまたはハロ（ $C_1 \sim C_4$ ）アルキルであり；およびnは0である）

の化合物またはその薬剤学的に許容可能な塩。

22. nが1である請求項18の化合物。

23. Arが5-位にある請求項19または22の化合物。

24. Arがフェニルである請求項19または22の化合物。

25. Arが2-ピリジルである請求項19または22の化合物。

26. Xがハロゲンである請求項18、19、20、21または22の化合物

。

27. XがClである請求項26の化合物。

28. X-Arがp-クロロフェニルである請求項24の化合物。

29. 個々のYがHであり；個々のZがHである請求項28の化合物。

30. nが0である請求項18の化合物。

31. XがClである請求項30の化合物。

32. XがBrである請求項30の化合物。

33. Y' が4-メトキシフェニルであり；個々のYがHであり；個々のZがHである請求項31または32の化合物。

34. 少なくとも1つのZがハロゲンまたはハロ（ $C_1 \sim C_4$ ）アルキルである請求項18、19または20の化合物。

35. 少なくとも1つのZがFまたは CF_3 である請求項34の化合物。

36. Arがベンゾである請求項19または22の化合物。

37. Arが4, 5-ベンゾである請求項36の化合物。

38. Arが5, 6-ベンゾである請求項36の化合物。

39. 請求項18、19、20、21または22の化合物と、薬剤学的に許容可能なキャリアとを含む薬剤組成物。